

Book Mark 7・8

合併特別号

■ セレンディピティ (Serendipity) — 予期しない発見 ■

薬学部 教授 図書館運営委員 荻原 政彦

先日、池袋あたりの本屋を覗いていたところ、面白い本に偶然出会いました。薬学部の学生はもとより文系の学生にもご一読を薦めたいと思い、本稿を書いております。それは、モートン・マイヤーズ著、小林 力訳による「セレンディピティと近代医学^{*1}」(中公文庫、2015年)です。著者は、米国の元大学教授で、放射線科及び内科の医師です。本の内容としては、この100年間の医学の進歩に、セレンディピティがどのように貢献したかについて書かれています。医学の発見史そのもののような有名なエピソードが数多く記載されており、読者は特別な予備知識がなくても、どの項目からでも気軽に読み始められます。

セレンディピティとは、英国の政治家であり、かつ小説家でもあるH. ウォルポールが、考え出した造語です。彼が、子供の頃に読んだ「セレンディップの3人の王子^{*2}」という童話にちなんだ言葉です。セレンディップ(Serendip)とは昔のセイロン、現在のスリランカのことです。物語は、「スリランカの3人の王子」が、意外な出来事に遭遇しつつも、彼らの聡明さ

により、もともとは探していなかった別の価値ある「何か」を発見するという内容で、この不思議な言葉の語源になっています。

転じて、セレンディピティは、単なる直感的な偶然の発見そのものではなく、創造的な研究者によって把握され、その謎が解明されていく推理と実証のプロセスであるともいえます。そのような実例として、薬学生なら、A. フレミングによるペニシリン発見のエピソードがすぐに思い浮かぶと思います。彼は、細菌を培養していた皿がカビにより汚染されているのを偶然に見出しました。しかし、彼は、これを実験の失敗とは思わずに、よく見るとカビの周辺だけ、細菌が溶けて死んでいたことから、カビが何らかの「抗生物質」を生み出しているのではないかと考えたのです。その後、カビの培養液から、ペニシリンが抽出されます。

「チャンスは、よく準備された心
にのみ微笑む」— ルイ・パス
ツール(本書、p. 46)

小生も、研究者の仲間属して

いますが、このようなセレンディピティは無理としても、セレンディピティ的な体験をして、何か新しい発見をしたいものだと願っております。

関連図書として、薬学の分野では、岡部 進著「くすりの発明・発見史^{*3}」(南山堂、2007年)の労作があることを付記し、前掲とあわせてご一読を薦めます。

- *1 『セレンディピティと近代医学：
独創、偶然、発見の100年』
(490. 2//Me95)
- *2 『セレンディップの三人の王子』
バベル・プレス、2004. 7
(近日入荷予定)
- *3 『くすりの発明・発見史』
(499. 02//037)





●報告

“「他者への労作」へのリスペクトが大切であり、出典先を明示することがその配慮(安全策)にもなる”

近年話題の論文盗用問題などから明らかなように、研究者に著作権の知識は必須のものです。そこで昨年に続き、6/30(火)に図書館主催の著作権に関する講演会を開催しました。

講師には日本ユニ著作権センターの大亀哲郎氏をお招きし、「著作権の基本」や「引用のルール」など広く事例を交えながら講演をしていただきました。

当日は学生・院生・教職員合わせて102名が参加しました。講演後の質疑応答では実際に論文執筆で判断に迷っていることなど様々な質問が寄せられました。



●参加者の声

一時期、論文のコピーに関する話題が上がりましたが、私の所属研究科でも論文引用については細やかな指導がされています。社会科学系論文では他の方の論文を引用する機会も多いため大変勉強になりました。

私は薬学研究において、日々新しいモノを作ろうとチャレンジしています。他の先行研究を礎に展開することがほとんどであるので、著作権に関するルールの面から、また倫理観の面からも学ぶ良い機会となりました。

●図書館資料の紹介

知らないとおぼない!著作権トラブル	富樫康明著	021.2//To21
デジタルコンテンツの著作権Q&A	結城哲彦著	021.2//Y97
もう知らないではすまされない著作権	鈴木龍介[ほか]著	021.2//Su96

「著作権」を学習するには請求記号021.2に分類された本を読みましよう。

WEB上でも情報が手に入ります

- ・ 図書館HP→情報リンク集→著作権・法令 (<http://libopac.josai.ac.jp/search/infolink.htm>)
- ・ 文化庁 著作権なるほど質問箱 (<http://chosakuken.bunka.go.jp/naruhodo/>)
- ・ 公益社団法人著作権情報センター (<http://www.cric.or.jp/index.html>)

学生アドバイザー通信

地域アドバイザーミニ講演会・ライブラリーラウンジ報告

地域アドバイザーミニ講演会 **知って得する会社の取組内容**

地域アドバイザーの馬場さんを講師にお迎えし、「会社の取り組み内容」を日常生活にどのように活かすかお話をしました。

学生アドバイザーには事前に「図書館の利用率増加案を考える」という課題が出され発表をしました。前年の「図書館に関するアンケートの結果」を分析し5W1Hを用いて発表を行ったことで、実践的に課題解決のための手順を学ぶことができて良かったです。

参加学生からは「これからの学生生活に役立てたい」「とても勉強になりました」といった感想が寄せられ、詳しく知らなかった企業の専門用語に対する理解が深まり、自分の生活をどのように効率化できるのかという考え方を学べる時間となりました。(春田・星野)



ライブラリーラウンジ **数学者が見るアメリカの学生**

アメリカでご活躍の加藤五郎先生をお招きし、アメリカの大学生の生活、アメリカ人と日本人の考え方、日本人に対する恋愛感情等アメリカに関する素朴な疑問や聞いてみたいことを加藤先生にお伺いしました。

机を円状に配置した座談会形式で、互いが全員の顔を見て質問・発言できる終始和やかな雰囲気の中で行われました。真面目な話からユーモラスな話まで思い思いに意見を述べられたので、学ぶことが多かったのと同時に非常に楽しく感じられました。また、他の学部生の考え方の違いも興味深かったです。海外と日本の様々な違いを知り、日本人としての誇りを見つめ直すきっかけとなりました。(星野)





研究室訪問 Vol. 4

図書館では更に利用者の皆さんに役立つ使いやすい図書館作りを目指して、先生方の研究室を訪問しご要望等をお伺いする活動をすすめています。

経済学部経済学科 勝浦信幸 先生 *2015/2/6訪問

勝浦先生は以前より活発に地域連携に関わる活動をされています。今回の研究室訪問は、鶴ヶ島市市民活動推進センター主催で交換経済実践の場として開催しているイベント「ほんぞほんcafé」のチラシを目にしたことがきっかけとなりました。

「ほんぞほんcaféにはゼミの学生が主体的に関わっています。図書館の方も大歓迎です。」とお声がけいただき、当館職員も参加させていただくことになりました。また、イベント後の食事会にもお誘いいただき、地域の方や学生と楽しくお話をしながら繋がりを深めることができました。

「ほんぞほんcafé」の「おすすめ本を紹介してお互いに交換する」という手法を、今後の図書館イベントで取り入れていけたらと考えています。



今後も全学部の先生方を対象に、順次訪問させていただきます。

語学教育センター 吉田尚子 先生 *2014/10/10訪問

先生のお人柄から、終始和やかにお話をすることができました。「学生は語学の学習を何から始めたらよいか」とお尋ねしたところ、「苦手の学生は視聴覚資料から入るとよい。」というアドバイスをいただきました。『ハリー・ポッター』や『パイレーツ・オブ・カリビアン』など、図書館にも映画のDVDはたくさんあります。楽しみながら語学の学習を始めてはいかがでしょうか。「所蔵している洋画のリストがあれば授業で活用したい。」というご要望もいただき、後日リストをお渡ししました。

経済学部経済学科 増山隆 先生 *2015/1/20訪問

先生より、海外文献の入手方法について大変熱心にご質問いただき、種々のデータベースをご紹介しました。「講義はレポートとグループワークが中心だが、パワーポイント資料を作成する時にも参考文献が必要。学生に書き方を学ばせたいので、図書館ガイダンスをお願いしたい。」とお話から、ご意見を伺い、今後のガイダンスの参考とさせていただきます。

研究室訪問をきっかけに、図書館開催のイベントにも多数ご参加いただいております。積極的に図書館の活動に関わってくださっています。

知って得する!図書館活用術

CiNiiを使いこなそう!

CiNii(サイニィ)では、論文、図書・雑誌や博士論文などの学術情報が検索できます。無料でどなたでも利用可能です。図書館HPのクイックリンクからも利用できます。

クイックリンク



日本の論文をさがす
CiNii Articles
(<http://ci.nii.ac.jp/ja>)

国立国会図書館の雑誌記事検索データベース、大学・研究機関などの機関リポジトリなどと連携しており、膨大な学協会誌や研究紀要から簡単に目的の資料を探すことができます。検索結果はリンクから全文閲覧できるものもあります。



大学図書館の本をさがす
CiNii Books
(<http://ci.nii.ac.jp/books/?l=ja>)

全国の大学図書館が所蔵する本(図書や雑誌)や著者の情報を検索できます。目的の本がどこの図書館にあるのか一覧表示され、各図書館のOPACへのリンクボタンから所蔵情報を確認することができます。



日本の博士論文をさがす
CiNii Dissertations
(<http://ci.nii.ac.jp/d/?l=ja>)

国内の大学および独立行政法人大学評価・学位授与機構が授与した博士論文を検索できます。国内の大学等学術機関のリポジトリにて公開されている博士論文、国立国会図書館が所蔵する博士論文を一元的に検索することができます。

図書館に所蔵がなく、オンラインでも見当たらない。そんな時は、ILL(図書館間相互貸借)で文献の複写や現物の借用を依頼できます。カウンターまたは図書館HPの「文献複写・貸借申込み」よりお申込みください。

Information

試験の時こそ図書館を利用しよう 試験期間中の図書館利用について／夏期休暇中の長期貸出について

試験期間中の利用について

- ・**早朝開館**: 期間 7/16～8/6の平日
8:30より開館します。早起きをして図書館で勉強しよう!
- ・**映画DVD・LD視聴停止**: 期間 7/23～8/6
※学習用CD・DVDは視聴可
- ・**グループ学習室全室開放**: 期間 7/30～8/6
※上記期間中は授業以外でのグループ学習室予約はできません。
- ・**シラバス図書貸出停止**: 期間 7/30～8/6及び9/7～12

夏期休暇中の利用について

- ・**長期貸出**: 期間 7/22～9/11
この期間に借りた図書は、返却期限日が**9/26**になります。この機会にたくさん本を読みましょう。
対象: 図書(シラバス図書以外)※CD・DVD、雑誌は対象となりません。
- ・**19:00に閉館します**: 期間 8/7～9/4の平日
※5、6、9階は節電のため閉室します。

7～8月開館情報 □=9:00～21:00 ■=9:00～19:00 ▲=9:00～17:00 ◆=8:30～21:00 ☆=休館

2015年7月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2015年8月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2015年9月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

7月の展示 読む・知る・伝える・読書の楽しみ

2015 城西大学 読書感想文コンテスト
読む・知る・伝える・読書の楽しみ

大学の創立50周年記念

今月の展示は城西大学読書感想文コンテストの3つのテーマに関する所蔵資料を集めました。これらの本を読んで読書感想文コンテストに応募してください。

〈読書感想文コンテスト〉
城西大学創立50周年を記念し、地域と連携し、読書の楽しさ・素晴らしさを体験し、読書が習慣化できるよう、読書感想文コンテストを行います。

テーマ
1. 真の国際性とは 2. 地域における協力 3. 女性の活躍推進 4. 自由テーマ
※大学、短大生は1～3のテーマでご応募ください。

応募期間:
9/1～19

告知

知的書評合戦
ビブリアバトル

バトル大募集!

城西大会予選会は
10/2(金)に決定!
詳細は後日発表!

6月の図書館彙報

- 群馬県立中之条高等学校、日々輝学園高等学校、栃木県立上三川高等学校、埼玉県立鷲宮高等学校、埼玉県立川島ひばりが丘特別支援学校の高校生、PTA、教職員が見学に来ました。計142名でした。
- 6/13に講演されたエズラ・ヴォーゲル氏の著作および関連資料を展示しています。
- 図書館ガイダンスを開催中です。

- 6/2 埼玉県大学・短期大学図書館協議会総会に出席しました。
- 6/5 日本薬学図書館協議会平成27年度定期総会・60周年記念式典に出席しました。
- 6/12 平成27年度第1回図書館運営委員会を開催しました。
- 6/14 オープンキャンパスで45名の方が図書館を見学しました。キーワードラリー参加者は26名でした。
- 6/17 第4回ライブラリーラウンジ 地域アドバイザーミニ講演会「元企業面接官が教える 知って得する会社の取組内容」を開催し32名が参加しました。
- 6/29 第5回ライブラリーラウンジ「数学者が見るアメリカの学生」を開催し、22名が参加しました。
- 6/30 著作権講演会を開催し、学生・教職員を合わせ102名が参加しました。

発行：城西大学水田記念図書館

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1

TEL : 049-271-7736

FAX : 049-286-8126

mail : library1@josai.ac.jp

URL: <http://libopac.josai.ac.jp>

TwitterID @lib_josai

図書館ツイッターの
QRコードはこちら→



[twitter.com](http://twitter.com/lib_josai)